

“男女共同参画の情報誌”

2021

ういず

with

5

月号

創刊号 vol.1

ウイズセンター

～コンテンツ～

・第5次おかやま
ウイズプラン

・配偶者暴力相談
支援センター

・蔵書検索

・自習スペース

・インフォメーショ
ン

tschimotol



男女が共に輝くおかやまづくり

第5次おかやま ウィズプラン

男女の性別にとらわれず、一人ひとりの価値観に基づいた多様な生き方が尊重され、それぞれの能力や個性をあらゆる分野で十分発揮できる社会の実現を目指します。

基本的な視点

4つの視点に基づき、策定しました。

1 男女の人権の尊重と パートナーシップの確立

男女が対等なパートナーとして、一人ひとりの個性と能力を発揮できる、男女共同参画社会の実現のためには、直接的か間接的かを問わず、性別による差別的な取扱いを受けないこと、個人として能力を発揮する機会の確保、男女間における暴力の根絶など、男女の人権が尊重されなければなりません。



2 「社会的・文化的に形成 された性別」(ジェンダー)に 気づく視点

社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、これらを「社会的・文化的に形成された性別」(ジェンダー/gender)といい、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。

「社会的・文化的に形成された性別」が性差別、性別による固定的役割分担、偏見などにつながっている場合には、これらが社会的、文化的に作られたものであることを意識して、社会的な合意を得ながら見直していく必要があります。



3 女性のエンパワーメントの 促進とチャレンジ支援

男女が対等に参画する社会を実現するためには、女性のエンパワーメント(女性が自らの意識と能力を高め、社会のあらゆる分野で能力を発揮し、行動していくこと)が重要です。

また、チャレンジしたい女性が、いつでも、どこでも、誰でも、チャレンジできるような支援も求められています。



4 さまざまな主体との 協働の推進

男女共同参画社会の実現には、県民、ボランティア・NPO、事業者・企業など多様な主体と協働(複数の主体が目標を共有し、対等なパートナーとして共に力を合わせて活動すること)して、取り組むことが重要です。



男女が共に輝くおかやまづくりに向けて

岡山県男女共同参画の促進に関する条例の施行から20年目という節目を迎え、男女共同参画社会の実現に向けた取組をさらに加速させるために、これまでの取組の成果や課題を踏まえ、このたび、令和3(2021)年度からの5年間における県の基本方針や具体的施策を示した「第5次おかやまウィズプラン」を策定いたしました。

「男女が共に輝くおかやまづくり」に向けて、県民、ボランティア・NPO、事業者・企業、国、市町村など、さまざまな立場の皆さんと力を合わせながら、全力で取り組んでまいりますので、さらなるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



岡山県知事

県北初の配偶者暴力相談センター開設

津山市にある津山男女共同参画センター「さん・さん」に「津山配偶者暴力相談支援センター」が開設されました。ドメスティックバイオレンス（DV）被害の相談に応じるほか、DV 証明書が発行できるようになり、利便性が大きく高まります。県内の配偶者暴力相談支援センターは以下のとおり。

ひとりで悩まないで気軽に相談を！

DV の行動サイクル



【相談窓口】 相談は無料、秘密は厳守します。

配偶者暴力相談支援センター

- 岡山県女性相談所
月～金曜日 9:00～16:30 ☎086-235-6060
- DV 夜間電話相談（女性相談所）
月～金曜日 16:30～20:00 ☎086-235-6101
- 岡山県男女共同参画推進センター（ウィズセンター）
火～土曜日 9:30～16:30 ☎086-235-3310
- 岡山市男女共同参画相談支援センター（相談ほっとライン）
月・水～土曜日 10:00～19:30
日曜・祝日 10:00～16:30 ☎086-803-3366
- 倉敷市男女共同参画推進センター（ウィズアップくらしき）
火～土曜日 9:00～17:00 ☎086-435-5670
- 津山配偶者暴力相談支援センター
月・水～金曜日 10:00～18:00
土・日曜日 10:00～17:00 ☎0868-31-2552

図書・DVD の貸出し

小説、エッセイ、生き方、教育、働き方、DV、防災など男女共同参画に関する様々なジャンルの図書、雑誌、ビデオ、DVD の貸し出しを行っています。新聞の閲覧や「視聴覚コーナー」で所蔵の DVD とビデオの鑑賞もできます。

蔵書検索を開始しました

スマホから検索できます。右のQRコードをスキャンしてください。



- WEBからの予約も可能です。（電話でもOK）
- もちろんパソコン、タブレットからも利用可能
<https://www.pref.okayama.jp/page/699570.html>

ウィズセンター

検索

頑張るキミを応援します

自習スペースを整備しました

いつでも利用可能です。予約も必要なし。学校帰りに、ちょっと寄ってみませんか。静かな空間でコーヒーを飲みながら読書、自習はいかがですか。



【今号の表紙】Artist 橋本賢二（はしもとけんじ）1967 年生まれ。大阪芸術大学を卒業。2016 年～就労継続支援 A 型事業所ありがとうファームで働き始める。～Message～仕事を始めたころは自分で立ち上がることも出来ず悔しい思いをしていました。絵を描き始めてから何故か動けるようになりました。絵を描くことは自分の未来を明るくする意味があります。（<https://www.arigatou-farm.com/>）

男性相談員による男性のための電話相談をご存じですか？

ウィズセンターでは、毎月第2金曜日に、男性相談員による男性のための電話相談を行っています。

だれかに話を聞いてほしいことはありませんか。

家族問題、人間関係、生き方、配偶者からの暴力など、ひとりで悩んでいますか。そんなときには、ぜひご利用ください。

他人に聞いてもらえるだけで気持ちが楽になることがあります。

<男性相談員による男性のための電話相談>

毎月 第2金曜日 17:00~20:00

専用電話 086-221-1270

※相談日は都合により変更することがあります。

相談は電話による相談のみで面接相談は、ありません。



ウィズライブラリー ~新着図書より~



女の子はどう生きるか
教えて、上野先生! (新書)

上野千鶴子/岩波書店

「女の子が黒いランドセルってダメ?」等、女の子たちが日常的に抱くモヤモヤに上野千鶴子さんが全力で答える。自分らしい選択をする力や感性を磨くための一冊。



クララとお日さま

カズオ・イシグロ/早川書房

好奇心旺盛なクララは子どもの玩具用に開発されたロボット。病弱の少女ジョージと出会い、友情を育んでゆく。愛とは、知性とは、家族とは? 生きることの意味を問う感動作。

往復書簡 老親友のナイショ文

瀬戸内寂聴・横尾忠則/朝日新聞出版



週刊朝日連載の往復書簡をまとめた書籍。「老親友」の二人が昭和からの交流を振り返り、世相を見抜きながらユニークに生きることや長寿の悲喜こもごもを伝えあう。

映画のつどい

- 6月24日(木)
13:30~15:40
男女共同参画週間記念

「そして父になる」

- 8月19日(木)
13:30~15:30

「父と暮らせば」

会場はウィズセンター会議室です。

※やむを得ず上映作品が変更になることがありますので、ご了承ください。

交流サロンイベント

- 7月17日(土)
14:00~15:00
【絵本の読み聞かせ】

「マララのまほうのえんぴつ」

会場はウィズセンター「交流サロン」

「映画のつどい」と交流サロンイベントは参加無料。お申込みは不要です。当日の開始時刻までに会場へお越しください。



ウィズセンターは
土・日曜日も開館しています。
お気軽に、お越しください。

開館時間 火~土曜日/9:30~18:00 休館日 月曜日・祝日・年末年始
日曜日/9:30~17:00

編集・発行

岡山県男女共同参画推進センター
(ウィズセンター)

〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1
きらめきプラザ(県総合福祉・ボランティア・NPO会館)6階
TEL 086-235-3307 FAX 086-235-3306
Eメール danjo@pref.okayama.lg.jp



ウィズセンターへお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。